



資 料 提 供			
月日(曜日)	担当部署・学科	電話	担当者
10月13日(火)	音楽学部音楽学科	088-602-8050	相原 志保
	国際部国際交流課	088-602-8656	きむ ぎよん ひ 金 徑希

報道関係者各位

徳島文理大学ウインドオーケストラ第49回定期演奏会

～韓国水原大学校^{スウォン}音楽学部との交流演奏会～

徳島文理大学（徳島市山城町西浜傍示 180 学長：梶山博司） 徳島キャンパス音楽学部では、ウインドオーケストラ第49回定期演奏会を開催します。10月24日～25日開催の『山城祭』期間中に行われる今年の演奏会は、学術交流協定校である韓国水原大学校（韓国京畿道華城市）音楽学部のみなさんと共に『語り継がれゆく名曲』をテーマに、吹奏楽の魅力を存分にお届けします。これには、賛助出演として徳島県立城南高等学校吹奏楽部の皆さんにもご出演いただきます。

また、韓国の伝統音楽である国楽の披露が企画されており、水原大学校名誉教授で、国家無形遺産のイム・ジンオク氏による民族楽器「テグム（大琴）」の独奏もお楽しみいただきます。

2015年徳島文理大学音楽学部が水原大学校を訪れて以来、相互訪問による交流演奏を定期的に行っており、今年で6回目を迎えます。

（演奏会チラシは、別紙をご参照ください。）

1. 日 時 令和8年10月25日（日）14：00開演（開場13：30～）
2. 場 所 徳島文理大学徳島キャンパス むらさきホール
徳島市山城町西浜傍示 180 TEL088-602-8050（音楽学部事務室）
3. 主 催 徳島文理大学音楽学部
4. 内 容 (1) 第1部 両大学合同交流演奏
(2) 第2部 国楽独奏及び両大学合同交流演奏
5. 演奏団詳細 約90名（うち、徳島文理大学ウインドオーケストラ60名、水原大学校音楽学部22名、徳島県立城南高等学校吹奏楽部8名）
6. その他
徳島文理大学と韓国水原大学校は、2013年10月に学術交流協定を締結して以来、音楽学部間交流演奏会開催や教職員間交流、交換留学生派遣、毎夏日本語・日本文化研修への学生受け入れなど、積極的に交流を続けております。
7. 問い合わせ先
徳島文理大学音楽学部（担当：相原 志保）または、国際部（担当：金 徑希）
TEL 088-602-8050（音楽学部事務室）、088-602-8656（国際部）
E-mail music5@tks.bunri-u.ac.jp

徳島文理大学ウインドオーケストラ
第49回 定期演奏会



Conductor
三宅 孝典
徳島文理大学教授



Conductor
Unai Urrecho Zubillaga
水原大学校教授

語り継がれゆく名曲

— 交流演奏会 —



徳島文理大学 TOKUSHIMA BUNRI UNIVERSITY
水原大学校 THE UNIVERSITY OF SUWON



賛助出演 徳島県立城南高等学校吹奏楽部

2026.
10.25 SUN 開場 13:30 徳島文理大学 徳島キャンパス
開演 14:00 むらさきホール

Program

交響曲 第1番『指輪物語』より 第1楽章 魔法使いガンデルフ
ヨハン・デメイ

ミリタリーバンドのための第2組曲 へ長調 Op.28 No.2
グスタヴ・ホルスト (伊藤康英校訂版)

オリエント急行
フィリップ・スパーク

エル・カミーノ・レアル
アルフレッド・リード

メキシコの祭り
ハーバート・オーウェン・リード

Ticket ●前売り800円 ●当日1,000円 当日券はホールロビー受付
で販売 (現金決済のみ)

■ teket (テケット)

前売り券を当日12:00まで販売(カード決済・コンビニ決済のみ)

ネットで電子チケット
を購入

当日スマホ (または印刷)
でチケットのQRを表示



公演詳細
ご購入は
teket へ

■徳島文理大学音楽学部事務室(現金決済のみ)

お問合せ

徳島文理大学音楽学部
徳島市山城町西浜傍180 Tel.088-602-8050

※未就学児の入場はご遠慮ください。
※駐車場は数が限られていますので、公共交通機関をご利用ください。

大学HP

Instagram



林 珍玉 임진옥 LIM JINOK

人間文化財

国家無形遺産「大琴正樂」保有者



ソウル大学校音楽学部国樂科及び同大学院卒業

高麗大学校文学博士

第8回大韓民国作曲賞受賞

国立国樂院・大田市立燕亭國樂院常任指揮者を歴任

韓国文化芸術教育委員長を歴任

大琴正樂会代表、楊州風流樂会会員

水原大学校名誉教授

曲目

청성곡(清聲曲 チョンソンゴク)

韓国音楽において「清聲（チョンソン）」は、高い音を意味し、韓国の伝統歌曲である「頭拏（トゥゴ）」を高い音域で再構成した曲が「清聲（チョンソン）曲」である。この曲では、大琴（テグム）がもつ固有の音色と演奏者の自由奔放な表現力を感じることができる。

楽器紹介

大琴（テグム）

テグムは、1500年に韓国で製作され、宮廷や民間を問わず広く愛されている竹製の韓国固有の管楽器である。特に、音色の変化をもたらす「チョン（清）」の機能が特徴で、この「チョン（清）」は、葦（あし）の茎の内側にある薄い膜を採取し楽器に貼り付けて使用することで、音色の多様性を生み出している。